



Cisco UCS VIC ドライバのダウンロードとインストール

この章の内容は、次のとおりです。

- [Cisco UCS VIC ドライバのダウンロード](#), 1 ページ
- [Cisco UCS VIC ドライバのインストール](#), 2 ページ

Cisco UCS VIC ドライバのダウンロード

ISO イメージバンドルの入手

手順

- ステップ 1** Web ブラウザで、<http://www.cisco.com>を開きます。
- ステップ 2** [Support] の下で、[Download Software] をクリックします。
- ステップ 3** [Unified Computing and Servers] をクリックします。
- ステップ 4** プロンプトが表示された場合は、Cisco.com ユーザー名およびパスワードを入力して、ログインします。
Unified Computing System (UCS) ドライバをダウンロードするには、サインインする必要があります。
- ステップ 5** サーバを選択します。
Cisco UCS B シリーズ ブレードサーバと Cisco UCS C シリーズ ラックマウント UCS 管理サーバソフトウェアの両方の Cisco UCS ドライバが利用可能です。
- ステップ 6** [Unified Computing System (UCS) Drivers] をクリックします。
- ステップ 7** [Release Notes] ボタンをクリックして、リリース ノートの最新バージョンをダウンロードします。
- ステップ 8** ダウンロードする各ドライバ ISO に対して、次の作業を行います。

- a) ダウンロードするリリースのリンクをクリックします。
デフォルトでは最新のリリースバージョンが選択されます。
- b) ダウンロード方式を選択し、ドライバのダウンロードを実行します。プロンプトに従います。

Download Now

ソフトウェアを即時ダウンロードします。

Add to Cart

後でダウンロードするドライバ ISO をカートに追加します。

ステップ 9 Cisco UCS 仮想インターフェイス カード ドライバをインストールする前にリリース ノートをお読みください。

Cisco UCS VIC ドライバのインストール

取り付け方法

Cisco UCS 仮想インターフェイス カード ドライバ (ESX 用) の場合、次のようにインストールできます。

- 新しい ESX OS のインストール時。
- サービス コンソールまたはコマンドプロンプトを使用した OS のインストール後。

Cisco UCS 仮想インターフェイス カード ドライバをインストールし、更新するために管理者権限が必要となります。

OS インストール中の ESX ドライバのインストール

仮想メディアのイメージは、物理メディアの代わりとして、次の手順で使用される場合があります。

手順

- ステップ 1 ホスト マシンの DVD ドライブに ESX のインストール DVD を挿入します。
- ステップ 2 ESX ホストを再起動します。
- ステップ 3 ライセンス契約の条項を受け入れます。
- ステップ 4 キーボード タイプを選択します。
- ステップ 5 カスタム ドライバのプロンプトが表示されたら、[Yes] をクリックしてカスタム ドライバをインストールします。
- ステップ 6 ESX のインストール DVD を取り出し、[Add] をクリックします。
- ステップ 7 追加の eNIC または fNIC ドライバ CD を ESX ホストの DVD ドライブに入れ、[Next] をクリックします。
- ステップ 8 システム ドライバをロードするには、[Yes] をクリックします。
- ステップ 9 ESX のインストールを完了します。
ドライバがインストールされると、ドライバ CD を取り出し、ESX のインストール DVD を挿入するよう求められます。

ドライバが適切にロードされると、次のメッセージの 1 つが、リブート後にコンソール画面に表示されます。

```
Kernel module enic was loaded, but has no signature attached.
```

```
Kernel module fnic was loaded, but has no signature attached.
```

既存の ESX ドライバの更新

ドライバ ISO イメージから ESX ホストにコピーされたオフラインバンドルをインストールするには、この手順を使用できます。

手順

- ステップ 1 ESX ホストに ISO イメージの内容を展開します。
- ステップ 2 インストールされる eNIC または fNIC ドライバを含む *offline-bundle.zip* ファイルを探します。
- ステップ 3 [DataStore Browser] を使用して、*offline-bundle.zip* ファイルを ESX ホストのデータストアにアップロードします。
- ステップ 4 root のような管理者権限を持つアカウントを使用して ESX ホストにログインします。
- ステップ 5 `/vmfs/volumes/datastorename/` に移動し、*offline-bundle.zip* ファイルを見つけます。
- ステップ 6 **`esxupdate update --nosigcheck --oldversion --maintenancemode --bundle offline-bundle.zip`** コマンドを実行します。
`oldversion` は変数ではありません。 `oldversion` はそのままの形のコマンドで、既存の古いバージョンを新しいドライバで置き換えることを示します。

(注) ESX ドライバは未署名です。 `nosigcheck` オプションを使用しないと、インストールは失敗します。

ステップ 7 ESX ホストをリブートします。

ドライバが適切にロードされると、次のメッセージの 1 つが、リブート後にコンソール画面に表示されます。

```
Kernel module enic was loaded, but has no signature attached.
```

```
Kernel module fnic was loaded, but has no signature attached.
```

次に、既存の ESX ドライバを最新バージョンに更新する例を示します。

```
UCS-A# esxupdate update --nosigcheck --olderversion --maintenancemode --bundle  
fnic-1.4.0.195-esx400-release.zip
```